

テ主張ヲ貫徹スルヲ計ニ立テト思惟セリカ、而シテ同院ノ諸君
職工輪流職工ヲ以テハ、職工組合ノ組織ニテ第三回交渉迄
立テ二十四日成リニ其ノ後、組合ヲ不クタル等、專ラ抗争的
備ニ怠リナク、ソノ間大ニ自己等ノ氣勢ヲ揚グルルニ努メタリ。

二月二十七日夜第三回ノ交渉開始セラレ、事業主側カ樽一從
ノ工賃ヲ十八匁五厘ニ値下ケス可ク主張セルニ對シ職工側ハ二十
一匁五厘ヲ固執シテ下ラス共、爲メ第二回ノ交渉ハ遂ニ不調
ニ終リタルモ職工側ハコレ以上ノ進歩ニ依テ交渉ノ進展ニ

シ飽ク迄強硬ノ態度ヲ以テ資本家ニ臨マントセリ。故ニ三月二
日御影町製樽組合事務所ニ第三回ノ交渉開カレタル際
ニ事業主側ニ於テハ繁忙期十九錢五厘閉歇期十八錢五
厘ト一段ノ讓歩ヲナセルニ拘ラス、職工代表者ハ頑トシテ前主
張ヲ固執シテ下ラス、今次ノ交渉モ亦遂ニ不調ニ終リタレハ三
日朝ヨリ東部（西宮今津）職工三百八十五名ハ突如同盟罷業
ノ拳ニ出テ、之ニ策應ス可ク西部（御影、泉崎、西郷）職工
約三百名モ同日職工總會ノ名目ニテ御影町、龍美座ニ於